

平成 28 年 11 月
総務省統計局国勢統計課

平成 27 年国勢調査回答者属性の分析 ～事後調査速報集計結果より～ 要 約

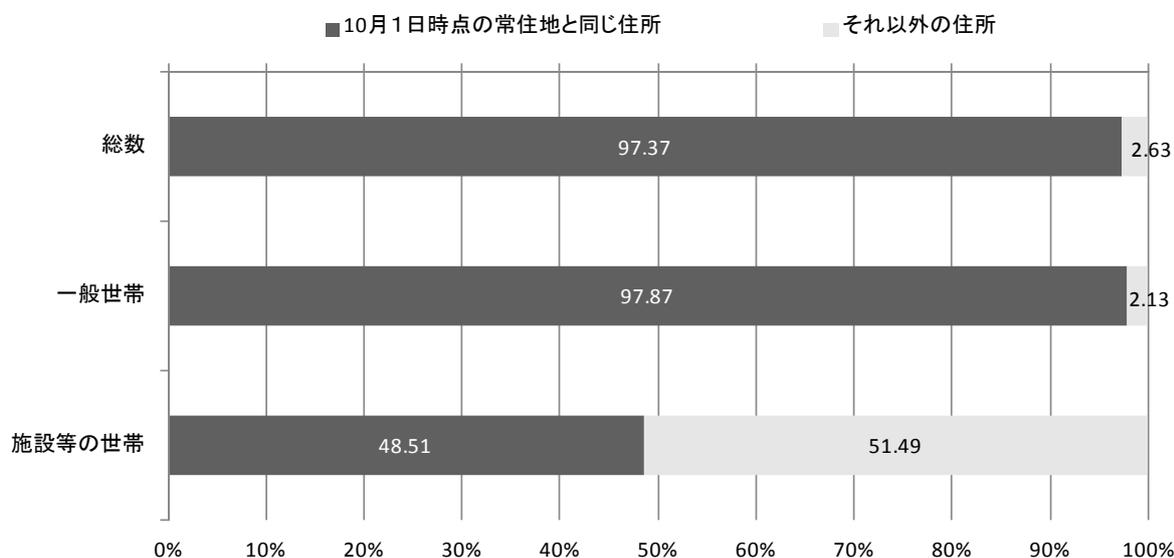
●事後調査速報集計の基本数

調査対象世帯数 34,757 世帯 調査対象世帯人員 83,348 人

●世帯の種類別本体調査時点の住民登録地

- ・ 本体調査時点（平成 27 年 10 月 1 日時点）の住民登録地の割合を全国で見ると、「10 月 1 日時点の常住地と同じ住所」が 97.37%、「それ以外の住所」が 2.63%となっており、常住地と同じ住所に住民登録している割合が非常に高い。
- ・ 世帯の種類別にみると、寮・寄宿舎、病院・療養所、社会施設等の「施設等の世帯」では、「10 月 1 日時点の常住地と同じ住所」が 48.51%、「それ以外の住所」が 51.49%と、常住地以外の住所に住民登録している割合が約半数を占める。

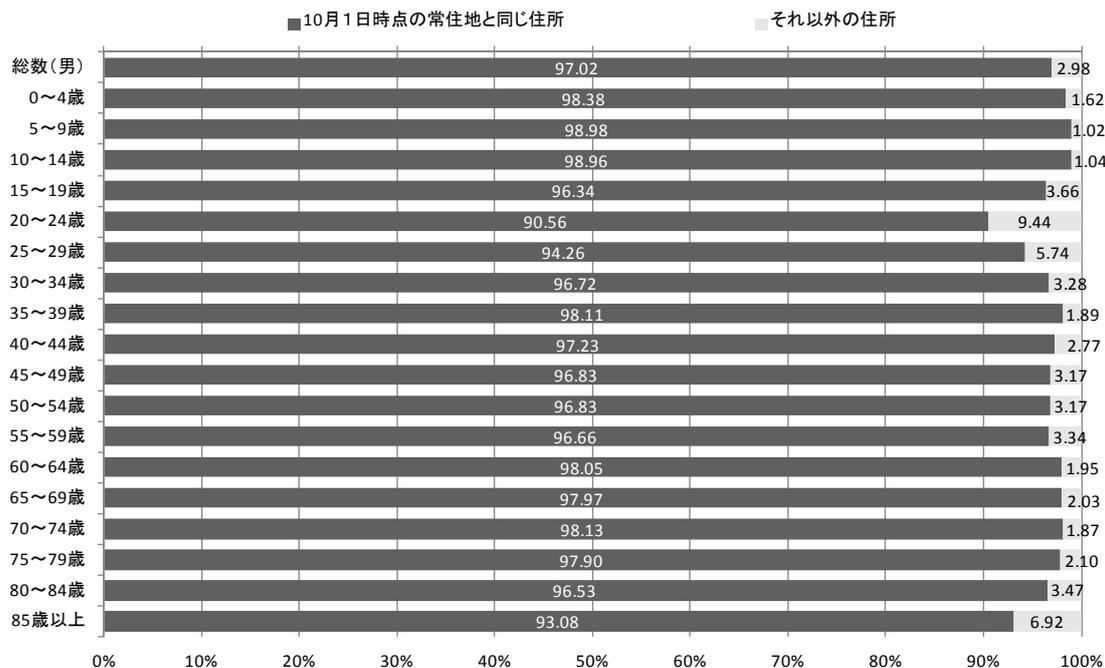
世帯の種類別本体調査時点の住民登録地の割合



●男女、年齢階級別本体調査時点の住民登録地

- ・ 本体調査時点（平成 27 年 10 月 1 日時点）の住民登録地の割合を男女別で見ると、男性も女性も「10 月 1 日時点の常住地と同じ住所」が 97.02%、「それ以外の住所」が 2.98%となっており、男女差はみられない。
- ・ 年齢階級別にみると、若年層（20 歳～29 歳）及び高齢層（85 歳以上）で、常住地以外の住所に住民登録している割合が高い。

年齢階級別本体調査時点の住民登録地の割合（男）



年齢階級別本体調査時点の住民登録地の割合（女）

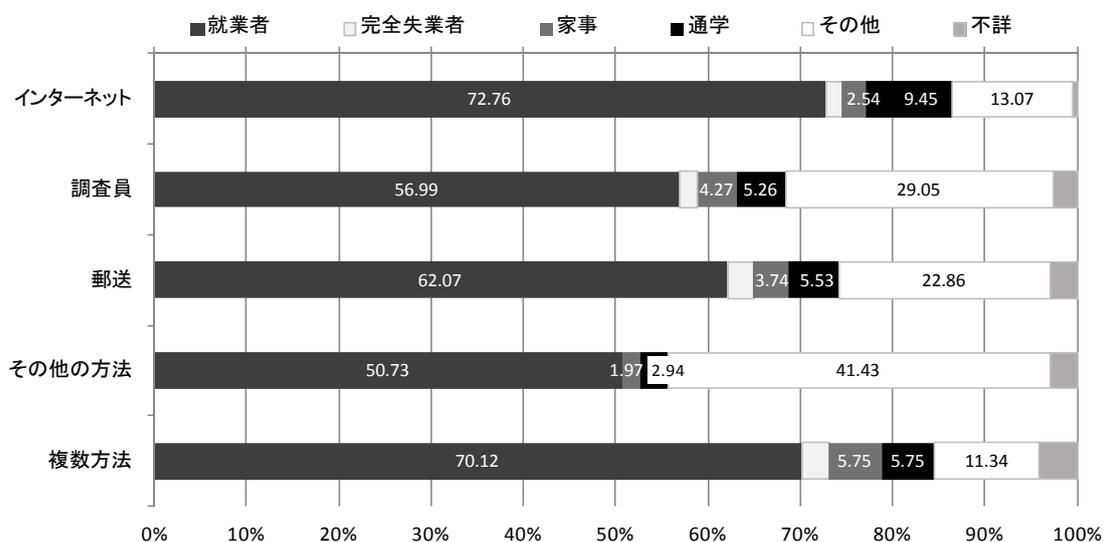


●男女、労働力状態、本体調査調査票提出方法別回答者

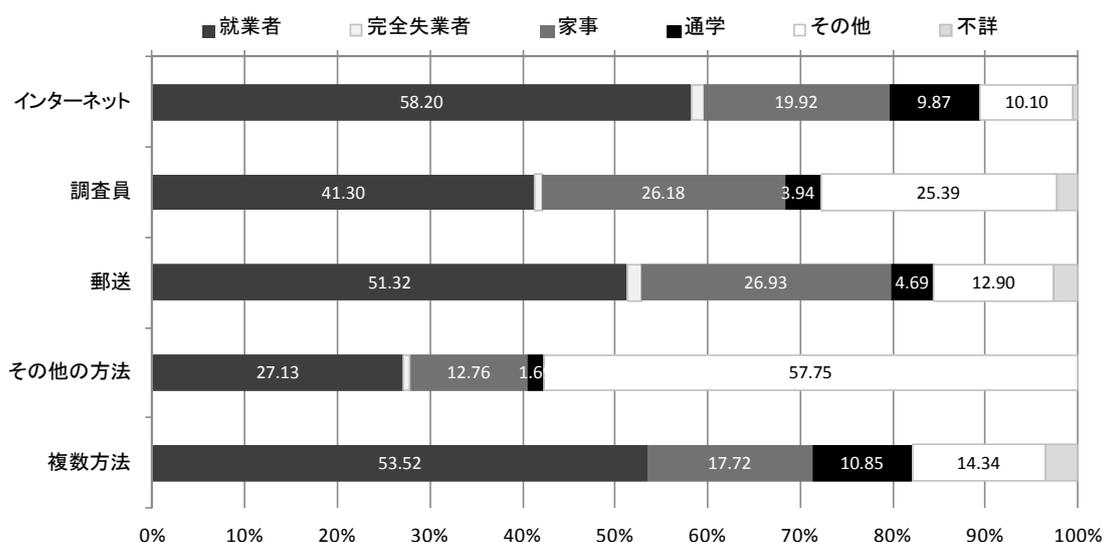
- ・ 男女、労働力状態、本体調査調査票提出方法別に回答者の割合をみると、男性では、インターネット回答者のうち就業者が 72.76%，家事、通学、高齢などの非労働力人口が 25.05%，女性では、就業者が 58.20%，非労働力人口が 39.90%となっており、女性では、男性と比べて非労働力人口の割合が高くなっている。
- ・ 調査員回答者については、男性では就業者 56.99%，非労働力人口が 38.57%，女性ではそれぞれ 41.30%，55.51%と、いずれもインターネット回答と比較して、非労働力人口による回答が多い傾向がみられる。

※ 回答者とは、世帯の中で実際に調査票を記入（入力）した世帯員をいう。

労働力状態、本体調査調査票提出方法別回答者の割合（男）



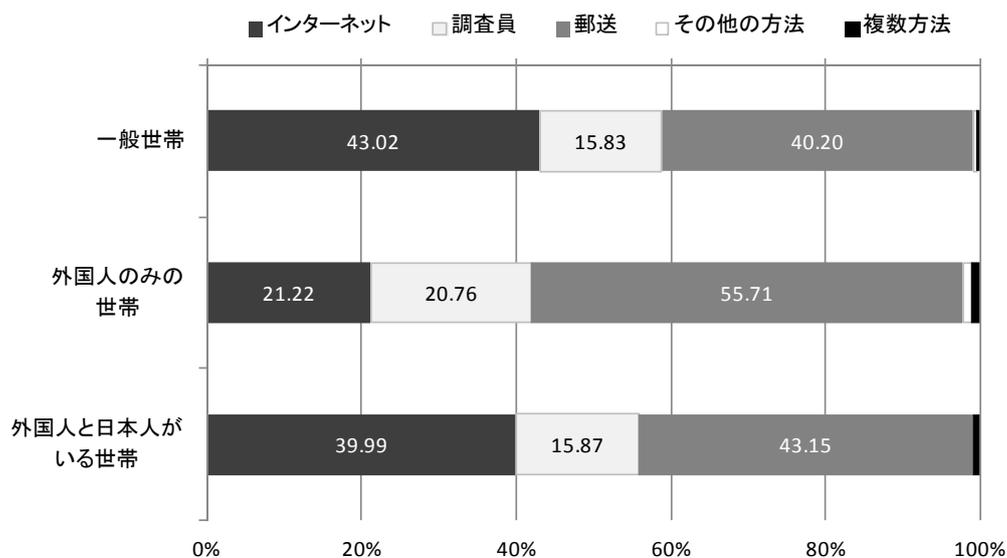
労働力状態、本体調査調査票提出方法別回答者の割合（女）



●外国人のいる世帯，本体調査調査票提出方法別世帯数

- 一般世帯及びそのうち外国人のいる世帯について，本体調査調査票提出方法別に世帯数の割合をみると，一般世帯ではインターネット回答が 43.02%，調査員提出が 15.83%，郵送回答が 40.20%となっているが，外国人のみの世帯ではそれぞれ 21.22%，20.76%，55.71%，外国人と日本人がいる世帯ではそれぞれ 39.99%，15.87%，43.15%となっており，日本人がいないほど，インターネット回答の割合が低くなり，調査員提出の割合が高い傾向にある。

外国人のいる世帯，本体調査調査票提出方法別世帯数の割合



(注) 割合は，各調査項目に記入があった世帯及び世帯人員総数に占める割合である。

平成 27 年国勢調査回答者属性の分析

～事後調査速報集計結果より～

平成 28 年 11 月
総務省統計局国勢統計課

目 次

1	事後調査速報集計の基本数	2
2	世帯の種類別本体調査時点の住民登録地	3
3	男女、年齢階級別本体調査時点の住民登録地	4
4	男女、年齢階級、本体調査調査票提出方法別回答者	6
5	男女、労働力状態、本体調査調査票提出方法別回答者	8
6	外国人のいる世帯、本体調査調査票提出方法別世帯数	10
【参考 1】	平成 27 年国勢調査事後調査の概要	11
【参考 2】	平成 27 年国勢調査事後調査調査票	13

事後調査及び事後調査速報集計について

事後調査

平成 27 年国勢調査事後調査（以下、「事後調査」という。）は、平成 27 年国勢調査（以下、「本体調査」という。）の調査方法及び調査対象の把握状況を検証することにより、結果利活用上の留意点の把握や今後の国勢調査の企画設計等に資することを目的として、本体調査実施の約 1 か月半後に行った調査である。詳細は【参考 1】のとおり。

事後調査速報集計

事後調査速報集計（以下、「速報集計」という。）は、事後調査の結果の一部を早期に把握するため、事後調査調査票の記入情報のみ集計を行ったものであり、今後の集計を経て最終的に報告される確報結果数値とは必ずしも一致しない。

なお、事後調査確報集計は、本体調査結果の精度を検証するため、事後調査調査票を、本体調査調査票と照合する。本体調査の集計後でないと照合できないため、集計完了までに時間を要する。事後調査確報集計結果は、平成 29 年 12 月末までに公表する予定である。

分析について

平成 27 年事後調査では、従来行っている調査状況についての分析に加え、本体調査の調査時点（平成 27 年 10 月 1 日現在）の住民登録の状況及び本体調査への回答者を新たに把握するなどの変更を行った。事後調査速報集計結果では、事後調査調査票と本体調査調査票の照合を要しない項目についてのみ集計・分析したものである。

分析結果をみる上での留意点

事後調査

事後調査は、本体調査における調査状況等を分析する性格を持っているため、調査員には調査に精通した者を充てるなど、調査の正確性を期しているが、調査結果には記入誤り等の調査誤差が含まれており、事後調査の結果を見る上で、以下の点に特に留意する必要がある。

- ・一般統計調査であるため、調査対象者には申告義務が課されない。
- ・事後調査の調査項目の中には「平成 27 年 10 月 1 日現在の常住地」等、調査票記入者の記憶に頼るものがある。これらの項目については、事後調査を本体調査の実施から約 1 か月半後に実施しているため、調査結果には忘却や記憶違いを起因とする回答誤差も含まれている。

摘要表における割合の算出方法

- ・事後調査速報集計における調査対象人員のうち、「国勢調査を受けたが、事後調査実施日には所在していない世帯員」を除いて集計している。
- ・割合は、各調査項目に記入があった世帯人員総数に占める割合である。

1 事後調査速報集計の基本数

平成27年国勢調査事後調査速報集計における調査対象世帯数は34,757世帯であった。また、調査対象人員は83,348人であった。(表1)

(参考) 平成22年国勢調査事後調査の調査対象…世帯数 32,260世帯, 世帯人員 77,891人

表1 事後調査速報集計の調査対象世帯数及び世帯人員

地 域	世帯数	世帯人員
全 国	34,757	83,348
北海道・東北ブロック	4,401	10,999
関東甲信静ブロック	14,000	31,782
東海・北陸ブロック	3,475	9,179
近畿ブロック	5,900	14,093
中国・四国ブロック	3,001	7,310
九州ブロック	3,980	9,985
(再掲) 大都市	11,156	23,092
(再掲) 大都市以外	23,601	60,256
(再掲) 東京都	4,654	8,295

(参考) 大都市：東京都区部及び政令指定都市

地方ブロック：全国の都道府県を以下の6つのブロックに分けたもの

ブロック名	該当都道府県名
北海道・東北ブロック	北海道, 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県, 山形県, 福島県, 新潟県
関東甲信静ブロック	茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県, 山梨県, 長野県, 静岡県
東海・北陸ブロック	富山県, 石川県, 岐阜県, 愛知県, 三重県
近畿ブロック	福井県, 滋賀県, 京都府, 大阪府, 兵庫県, 奈良県, 和歌山県
中国・四国ブロック	鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県, 徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県
九州ブロック	福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

2 世帯の種類別本体調査時点の住民登録地

本体調査時点（平成27年10月1日時点）の住民登録地の割合を全国で見ると、「10月1日時点の常住地と同じ住所」が97.37%、「それ以外の住所」が2.63%となっており、常住地と同じ住所に住民登録している割合が非常に高い。

世帯の種類別にみると、全体の多くを占める「一般世帯」では、「10月1日時点の常住地と同じ住所」が97.87%、「それ以外の住所」が2.13%となっており、寮・寄宿舎、病院・療養所、社会施設等の「施設等の世帯」では、「10月1日時点の常住地と同じ住所」が48.51%、「それ以外の住所」が51.49%と、常住地以外の住所に住民登録している割合が約半数を占めている。これは、自宅に住民票の住所を残したまま、施設等世帯に常住する者が多くいたためと推測される。（図1、表2）

図1 世帯の種類別本体調査時点の住民登録地の割合

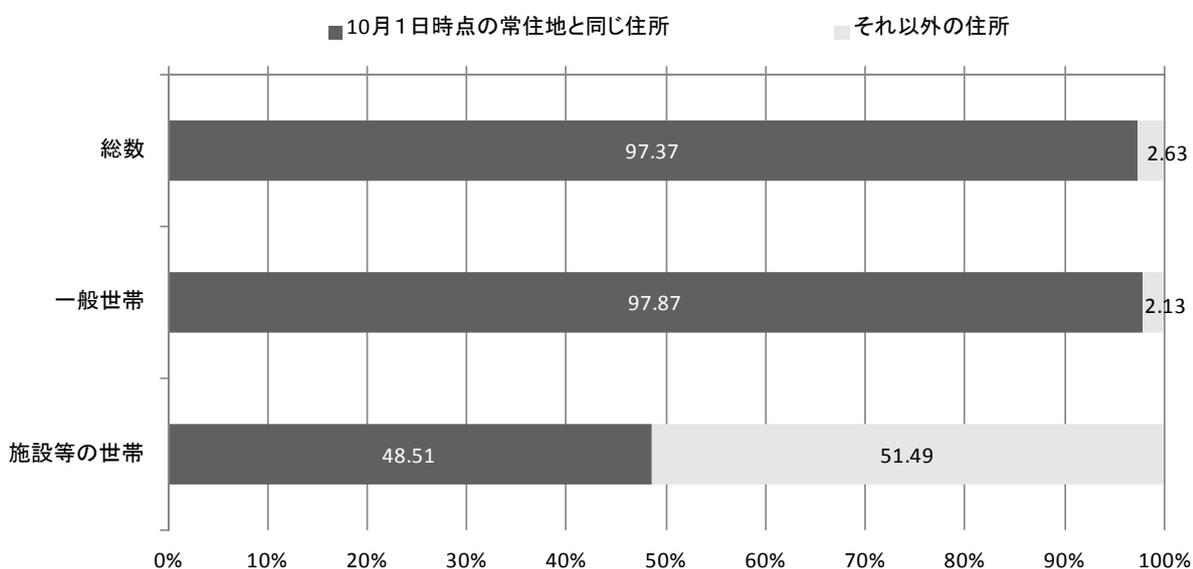


表2 世帯の種類別本体調査時点の住民登録地の割合

世帯の種類	総数	住民登録地の割合 (%)	
		10月1日時点の常住地と同じ住所	それ以外の住所
総数	100.00	97.37	2.63
一般世帯	100.00	97.87	2.13
施設等の世帯	100.00	48.51	51.49
寮・寄宿舎の学生・生徒	100.00	40.65	59.35
病院・療養所の入院者	100.00	34.39	65.61
社会施設の入所者	100.00	45.83	54.17
その他	100.00	93.62	6.38

3 男女、年齢階級別本体調査時点の住民登録地

本体調査時点（平成27年10月1日時点）の住民登録地の割合を男女別で見ると、男性も女性も「10月1日時点の常住地と同じ住所」が97.02%、「それ以外の住所」が2.98%となっており、男女差はみられない。

年齢階級別にみると、「20～24歳」及び「25～29歳」の若年層並びに「85歳以上」の高年齢層で常住地以外の住所に住民登録している割合が高い。これは若年層では学生や若年者が常住地ではなく、いわゆる実家に住民登録している場合や高齢者が病院や施設に常住している場合があるためと推測される。（図2、表3）

図2 男女、年齢階級別本体調査時点の住民登録地の割合

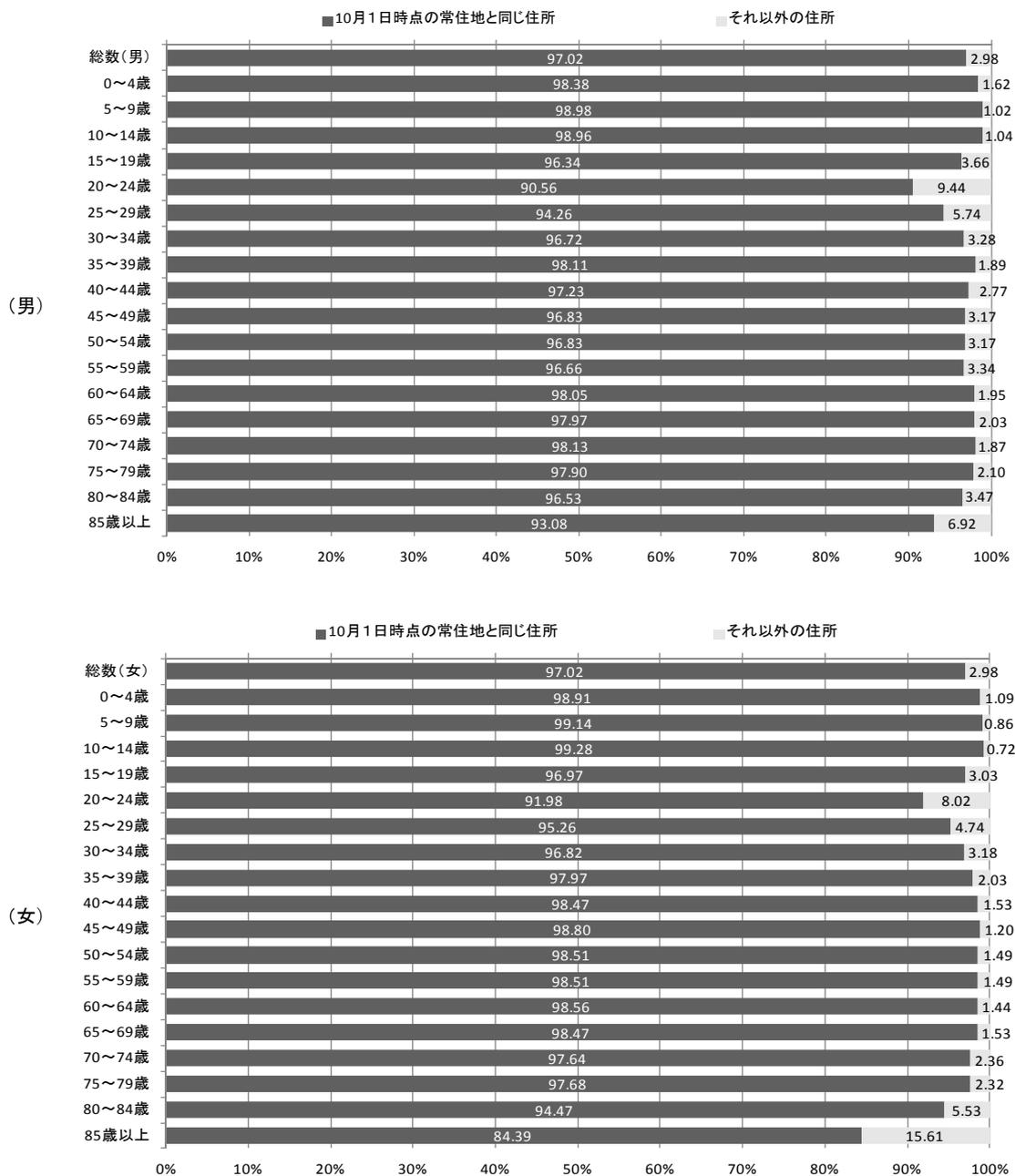


表3 男女、年齢階級別本体調査時点の住民登録地の割合

(%)			
	総数	10月1日時点の常住地と 同じ住所	
		それ以外の住所	
総数	100.00	97.02	2.98
0～4歳	100.00	98.65	1.35
5～9歳	100.00	99.06	0.94
10～14歳	100.00	99.12	0.88
15～19歳	100.00	96.66	3.34
20～24歳	100.00	91.29	8.71
25～29歳	100.00	94.78	5.22
30～34歳	100.00	96.77	3.23
35～39歳	100.00	98.04	1.96
40～44歳	100.00	97.85	2.15
45～49歳	100.00	97.82	2.18
50～54歳	100.00	97.68	2.32
55～59歳	100.00	97.62	2.38
60～64歳	100.00	98.31	1.69
65～69歳	100.00	98.23	1.77
70～74歳	100.00	97.87	2.13
75～79歳	100.00	97.78	2.22
80～84歳	100.00	95.31	4.69
85歳以上	100.00	87.04	12.96
年齢「不詳」	100.00	97.76	2.24
男	100.00	97.02	2.98
0～4歳	100.00	98.38	1.62
5～9歳	100.00	98.98	1.02
10～14歳	100.00	98.96	1.04
15～19歳	100.00	96.34	3.66
20～24歳	100.00	90.56	9.44
25～29歳	100.00	94.26	5.74
30～34歳	100.00	96.72	3.28
35～39歳	100.00	98.11	1.89
40～44歳	100.00	97.23	2.77
45～49歳	100.00	96.83	3.17
50～54歳	100.00	96.83	3.17
55～59歳	100.00	96.66	3.34
60～64歳	100.00	98.05	1.95
65～69歳	100.00	97.97	2.03
70～74歳	100.00	98.13	1.87
75～79歳	100.00	97.90	2.10
80～84歳	100.00	96.53	3.47
85歳以上	100.00	93.08	6.92
年齢「不詳」	100.00	97.10	2.90
女	100.00	97.02	2.98
0～4歳	100.00	98.91	1.09
5～9歳	100.00	99.14	0.86
10～14歳	100.00	99.28	0.72
15～19歳	100.00	96.97	3.03
20～24歳	100.00	91.98	8.02
25～29歳	100.00	95.26	4.74
30～34歳	100.00	96.82	3.18
35～39歳	100.00	97.97	2.03
40～44歳	100.00	98.47	1.53
45～49歳	100.00	98.80	1.20
50～54歳	100.00	98.51	1.49
55～59歳	100.00	98.51	1.49
60～64歳	100.00	98.56	1.44
65～69歳	100.00	98.47	1.53
70～74歳	100.00	97.64	2.36
75～79歳	100.00	97.68	2.32
80～84歳	100.00	94.47	5.53
85歳以上	100.00	84.39	15.61
年齢「不詳」	100.00	98.23	1.77

4 男女、年齢階級、本体調査調査票提出方法別回答者

男女、本体調査調査票提出方法別に回答者の割合をみると、男性ではインターネット回答が48.16%、郵送回答が35.91%、調査員提出が15.20%となっており、女性ではそれぞれ43.54%、39.69%、15.91%となっており、男性の方がインターネットで回答した割合が高い。

年齢階級別にみると、男性では、60歳未満まで、女性では55歳未満まで「インターネット回答」が5割を占めている。60歳以上では男女いずれも「郵送回答」又は「調査員提出」が高くなる傾向がみられる。特に高齢層では、調査員提出の割合が高い。(図3、表4)

(注1) 回答者…世帯の中で実際に調査票を記入(入力)した世帯員をいう。

(注2) その他の方法で提出…市役所・町村役場に直接持参した場合などをいう。

図3 男女、年齢階級、本体調査調査票提出方法別回答者の割合

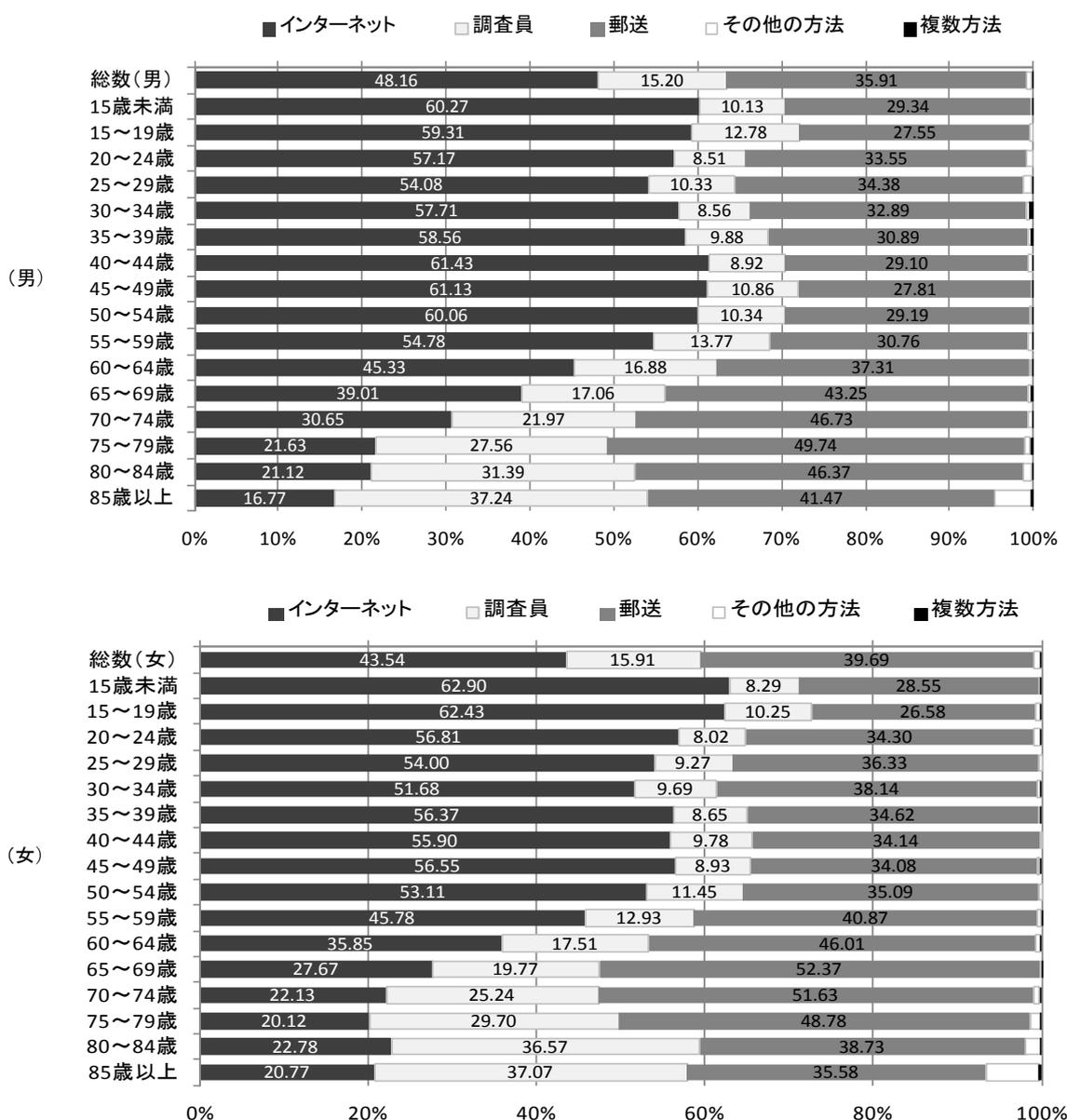


表4 男女、年齢階級、本体調査調査票提出方法別回答者の割合

(%)

男女、 年齢階級	総数	提出方法					複数方法 で回答
		単一方法 で回答	インターネット で回答	調査員に提出	郵送 で提出	その他の方法 で提出	
総数	100.00	99.83	45.85	15.55	37.80	0.63	0.17
15歳未満	100.00	99.87	61.58	9.21	28.94	0.14	0.13
15～19歳	100.00	99.90	60.78	11.59	27.09	0.44	0.10
20～24歳	100.00	99.91	56.99	8.27	33.93	0.73	0.09
25～29歳	100.00	99.92	54.04	9.78	35.40	0.71	0.08
30～34歳	100.00	99.68	54.52	9.16	35.66	0.34	0.32
35～39歳	100.00	99.77	57.40	9.23	32.87	0.27	0.23
40～44歳	100.00	99.94	58.51	9.37	31.76	0.29	0.06
45～49歳	100.00	99.81	58.80	9.88	31.00	0.13	0.19
50～54歳	100.00	99.90	56.64	10.89	32.10	0.28	0.10
55～59歳	100.00	99.90	50.38	13.36	35.70	0.45	0.10
60～64歳	100.00	99.80	41.02	17.17	41.27	0.35	0.20
65～69歳	100.00	99.83	34.05	18.25	47.24	0.30	0.17
70～74歳	100.00	99.82	26.94	23.39	48.87	0.62	0.18
75～79歳	100.00	99.70	20.89	28.61	49.26	0.94	0.30
80～84歳	100.00	99.84	22.04	34.25	42.15	1.40	0.16
85歳以上	100.00	99.70	19.43	37.12	37.55	5.59	0.30
年齢「不詳」	100.00	99.87	24.59	18.83	54.79	1.67	0.13
男	100.00	99.82	48.16	15.20	35.91	0.55	0.18
15歳未満	100.00	99.91	60.27	10.13	29.34	0.18	0.09
15～19歳	100.00	100.00	59.31	12.78	27.55	0.36	0.00
20～24歳	100.00	100.00	57.17	8.51	33.55	0.77	0.00
25～29歳	100.00	99.84	54.08	10.33	34.38	1.04	0.16
30～34歳	100.00	99.55	57.71	8.56	32.89	0.39	0.45
35～39歳	100.00	99.76	58.56	9.88	30.89	0.43	0.24
40～44歳	100.00	99.86	61.43	8.92	29.10	0.41	0.14
45～49歳	100.00	99.86	61.13	10.86	27.81	0.07	0.14
50～54歳	100.00	99.80	60.06	10.34	29.19	0.21	0.20
55～59歳	100.00	99.86	54.78	13.77	30.76	0.55	0.14
60～64歳	100.00	99.82	45.33	16.88	37.31	0.29	0.18
65～69歳	100.00	99.75	39.01	17.06	43.25	0.43	0.25
70～74歳	100.00	99.87	30.65	21.97	46.73	0.52	0.13
75～79歳	100.00	99.61	21.63	27.56	49.74	0.68	0.39
80～84歳	100.00	99.79	21.12	31.39	46.37	0.92	0.21
85歳以上	100.00	99.76	16.77	37.24	41.47	4.28	0.24
年齢「不詳」	100.00	100.00	25.53	20.83	51.50	2.14	0.00
女	100.00	99.85	43.54	15.91	39.69	0.72	0.15
15歳未満	100.00	99.83	62.90	8.29	28.55	0.09	0.17
15～19歳	100.00	99.79	62.43	10.25	26.58	0.53	0.21
20～24歳	100.00	99.82	56.81	8.02	34.30	0.68	0.18
25～29歳	100.00	100.00	54.00	9.27	36.33	0.40	0.00
30～34歳	100.00	99.80	51.68	9.69	38.14	0.29	0.20
35～39歳	100.00	99.78	56.37	8.65	34.62	0.14	0.22
40～44歳	100.00	100.00	55.90	9.78	34.14	0.19	0.00
45～49歳	100.00	99.75	56.55	8.93	34.08	0.19	0.25
50～54歳	100.00	100.00	53.11	11.45	35.09	0.35	0.00
55～59歳	100.00	99.93	45.78	12.93	40.87	0.36	0.07
60～64歳	100.00	99.79	35.85	17.51	46.01	0.41	0.21
65～69歳	100.00	99.94	27.67	19.77	52.37	0.13	0.06
70～74歳	100.00	99.74	22.13	25.24	51.63	0.75	0.26
75～79歳	100.00	99.80	20.12	29.70	48.78	1.20	0.20
80～84歳	100.00	99.88	22.78	36.57	38.73	1.79	0.12
85歳以上	100.00	99.66	20.77	37.07	35.58	6.25	0.34
年齢「不詳」	100.00	99.78	23.88	17.31	57.27	1.31	0.22

5 男女、労働力状態、本体調査調査票提出方法別回答者

男女、労働力状態、本体調査調査票提出方法別に回答者の割合をみると、男性では、インターネット回答者のうち就業者が72.76%、家事、通学、高齢などの非労働力人口が25.05%、女性では、就業者が58.20%、非労働力人口が39.90%となっており、女性では、男性と比べて非労働力人口の割合が高くなっている。調査員回答者については、男性では就業者56.99%、非労働力人口が38.57%、女性ではそれぞれ41.30%、55.51%と、いずれもインターネット回答と比較して、非労働力人口による回答が多い傾向がみられる。これは、日中自宅にいる時間の長い高齢者や家事従事者が調査員提出を行ったためと推測される。(図4、表5)

図4 男女、労働力状態、本体調査調査票提出方法別回答者の割合

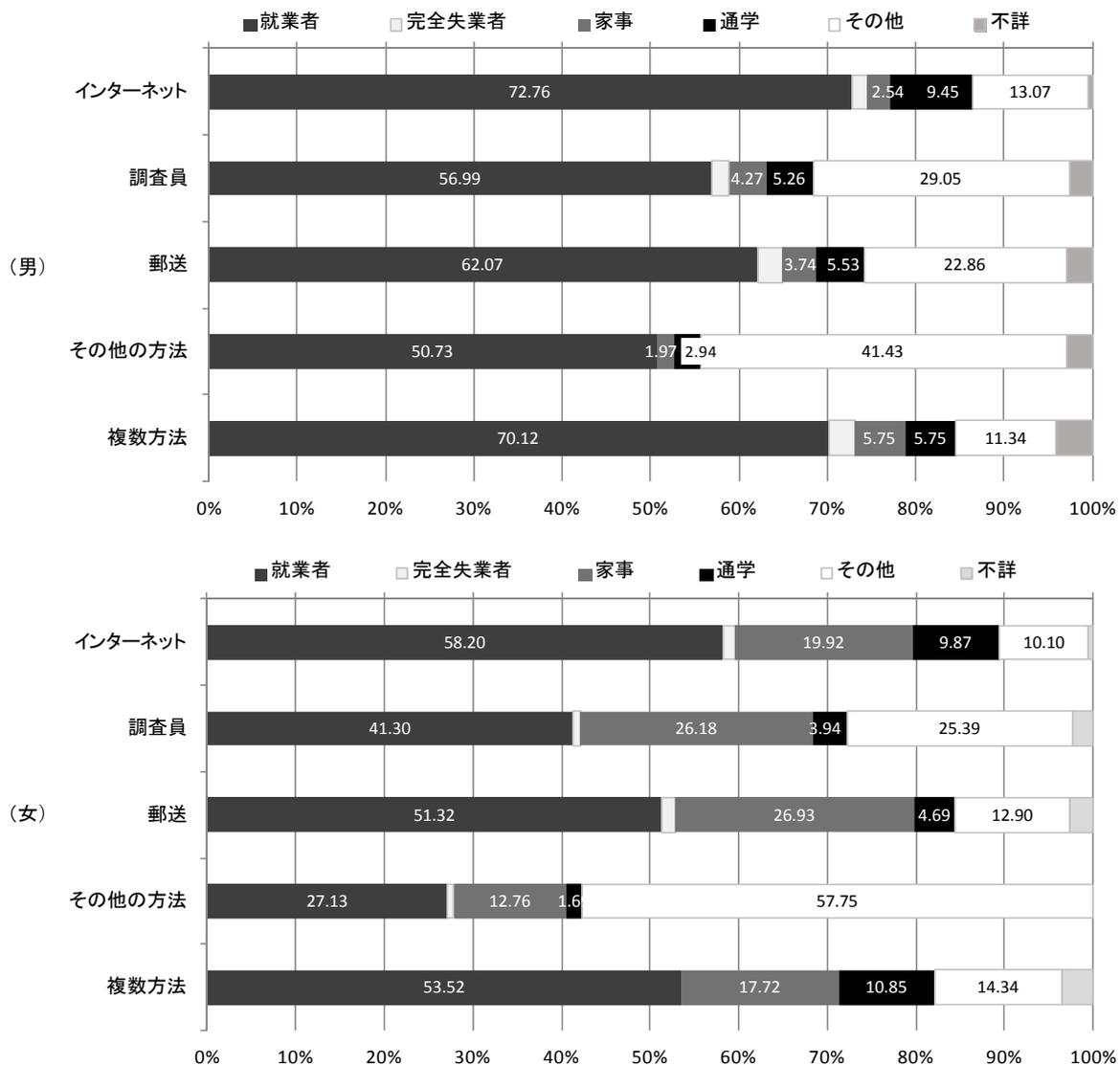


表5 男女、労働力状態、本体調査調査票提出方法別回答者の割合

(%)

男女、労働力状態	総数	提出方法					複数方法 で回答
		単一方法 で回答	インターネット で回答	調査員に提出	郵送 で提出	その他の方法 で提出	
総数							
総数	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
労働力人口	61.24	61.23	67.45	50.31	58.58	37.77	64.33
就業者	59.48	59.48	65.86	48.98	56.44	37.39	62.70
主に仕事	46.57	46.56	52.64	36.62	43.53	31.05	49.89
家事のほか仕事	10.28	10.27	11.01	9.38	9.86	3.30	12.80
通学のかたわら仕事	0.86	0.86	1.10	0.31	0.80	1.31	0.00
休業者	1.78	1.78	1.11	2.67	2.24	1.73	0.00
完全失業者	1.75	1.75	1.60	1.33	2.14	0.38	1.64
非労働力人口	37.10	37.11	32.09	47.22	38.63	60.95	31.82
家事	13.43	13.43	10.78	15.46	15.90	8.07	11.11
通学	7.09	7.09	9.65	4.58	5.09	2.23	8.03
その他	16.58	16.59	11.66	27.18	17.64	50.65	12.69
労働力状態「不詳」	1.66	1.66	0.46	2.47	2.79	1.28	3.84
男							
総数	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
労働力人口	68.56	68.55	74.51	58.86	64.93	50.73	73.08
就業者	66.40	66.39	72.76	56.99	62.07	50.73	70.12
主に仕事	61.16	61.14	68.68	49.47	56.19	46.76	70.12
家事のほか仕事	2.22	2.22	1.89	3.76	2.06	0.00	0.00
通学のかたわら仕事	0.87	0.87	1.14	0.07	0.86	0.98	0.00
休業者	2.15	2.15	1.07	3.69	2.95	2.98	0.00
完全失業者	2.16	2.16	1.75	1.87	2.86	0.00	2.96
非労働力人口	29.76	29.78	25.05	38.57	32.13	46.34	22.85
家事	3.23	3.23	2.54	4.27	3.74	1.97	5.75
通学	7.36	7.37	9.45	5.26	5.53	2.94	5.75
その他	19.17	19.18	13.07	29.05	22.86	41.43	11.34
労働力状態「不詳」	1.68	1.68	0.44	2.57	2.94	2.93	4.07
女							
総数	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
労働力人口	53.90	53.90	59.63	42.12	52.82	27.81	53.52
就業者	52.55	52.55	58.20	41.30	51.32	27.13	53.52
主に仕事	31.94	31.95	34.86	24.31	32.05	18.96	24.89
家事のほか仕事	18.35	18.33	21.12	14.76	16.93	5.84	28.63
通学のかたわら仕事	0.85	0.85	1.06	0.55	0.74	1.56	0.00
休業者	1.41	1.41	1.16	1.69	1.59	0.77	0.00
完全失業者	1.35	1.35	1.43	0.82	1.49	0.68	0.00
非労働力人口	44.45	44.45	39.90	55.51	44.52	72.19	42.92
家事	23.64	23.65	19.92	26.18	26.93	12.76	17.72
通学	6.81	6.81	9.87	3.94	4.69	1.69	10.85
その他	13.99	13.99	10.10	25.39	12.90	57.75	14.34
労働力状態「不詳」	1.65	1.65	0.48	2.38	2.66	0.00	3.56

6 外国人のいる世帯，本体調査調査票提出方法別世帯数

一般世帯及びそのうち外国人のいる世帯について，本体調査調査票提出方法別に世帯数の割合をみると，一般世帯ではインターネット回答が43.02%，調査員提出が15.83%，郵送回答が40.20%となっているが，外国人のみの世帯ではそれぞれ21.22%，20.76%，55.71%，外国人と日本人がいる世帯ではそれぞれ39.99%，15.87%，43.15%となっており，日本人がいないほど，インターネット回答の割合が低くなり，調査員提出の割合が高い傾向にある。（図5，表6）

※世帯単位の集計のため，回答者単位の集計とは調査票提出方法別割合が合致しない。

図5 外国人のいる世帯，本体調査調査票提出方法別世帯数の割合

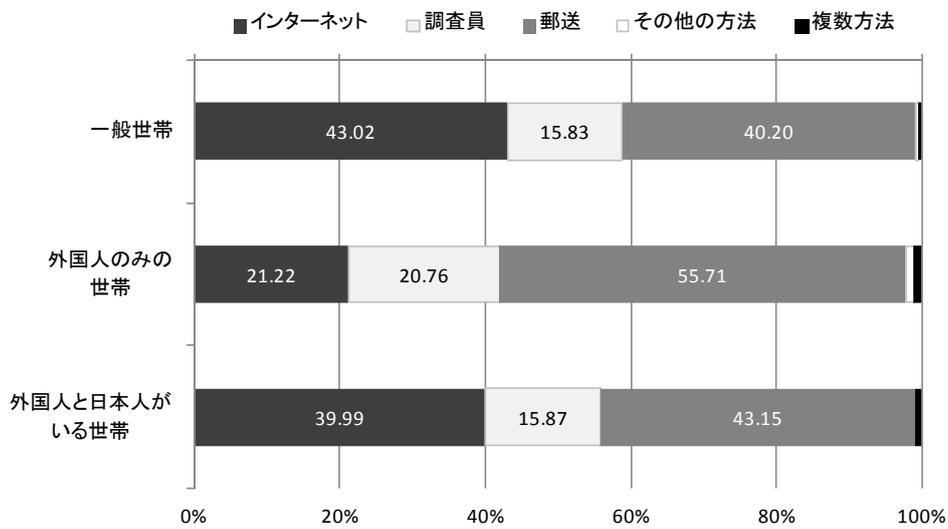


表6 外国人のいる世帯，本体調査調査票提出方法別世帯数の割合

	総数	単一方法 で回答	提出方法別割合 (%)				複数方法 で回答
			インターネット で回答	調査員 に提出	郵送で提出	その他の方法で 提出	
一般世帯 (再掲)	100.00	99.53	43.02	15.83	40.20	0.48	0.47
外国人のみの世帯	100.00	98.83	21.22	20.76	55.71	1.14	1.17
外国人と日本人がいる世帯	100.00	99.01	39.99	15.87	43.15	0.00	0.99

平成27年国勢調査事後調査の概要

1 調査の目的

平成27年国勢調査事後調査（以下「事後調査」という。）は、平成27年国勢調査（以下「本体調査」という。）の調査方法及び調査対象の把握状況を実地に検証し、本体調査の結果利活用上の留意点の把握、今後の調査の企画設計等に資することを目的とする。

2 調査の時期

平成27年11月20日（金）午前零時現在による。

3 調査の範囲

(1) 調査の地域

平成27年国勢調査調査区のうち、「一般調査区」（後置番号1の調査区）、「社会施設、病院（おおむね患者200人以上の収容施設を有するもの）のある区域」（後置番号4の特別調査区）及び「おおむね50人以上の単身者が居住している寄宿舍・寮等のある区域」（後置番号8の特別調査区）から無作為に抽出し、総務省統計局長（以下「統計局長」という。）が指定した調査区（以下「指定調査区」という。）とする。

(2) 調査の対象

調査時に、指定調査区内にある世帯及び世帯員（その世帯に常住する者）とする。

4 基本数

約35,000世帯，約83,000人（690指定調査区）

5 調査事項

(1) 世帯員に関する事項

- ア 氏名
- イ 男女の別
- ウ 出生の年月
- エ 世帯主との続柄
- オ 配偶の関係
- カ 国籍
- キ 就業状態
- ク 平成27年10月1日現在の常住地
- ケ 平成27年10月1日現在の住民登録の状況
- コ 平成27年9月10日から10月20日までの間に常住地以外で寝泊まりした場所の有無
- サ 平成27年9月10日から10月20日までの間に常住地以外で寝泊まりした理由
- シ 国勢調査への回答の有無
- ス 国勢調査への回答者

- セ 国勢調査への回答方法
- ソ 国勢調査を受けた場所
- (2) 世帯に関する事項
 - ア 世帯の種類
 - イ 住宅の建て方及び型式
- (3) 当該世帯で国勢調査を受けたが調査時にいない人に関する事項
 - ア 氏名
 - イ 男女の別
 - ウ 出生の年月

6 調査の方法

調査は、総務省統計局—都道府県—調査員—世帯の流れにより、調査員が事後調査調査票を世帯ごとに配布し、世帯が調査で回答するかオンラインで回答するかを選択できる方法により行う。

7 結果の公表

調査結果の公表は、速報集計結果を取りまとめた報告書を平成28年11月末までに、確報集計結果を取りまとめた報告書を平成29年12月末までに、総務省統計局ホームページに掲載する方法により行う。

8 その他

事後調査は、国勢調査令第15条第1項第6号に規定する「調査方法についての基礎調査」として実施する。

平成27年国勢調査事後調査調査票

秘 一般統計調査



平成27年国勢調査 事後調査 調査票

○ 黒の鉛筆で記入し、間違えた場合は、消しゴムできれいに消してください。
 ○ 記入欄が○の場合は、当てはまる○を●のようにぬりつぶしてください。
 ○ 数字を記入する場合は、下の例のようにわくの中に右づめで書いてください。

この調査票は、統計法に基づき政府が実施する統計調査です。秘密の保護には万全を期していますので、ありのままを記入してください。

平成27年11月20日 総務省統計局

数字は右づめに

664人

記入は黒の鉛筆で

数字の記入例

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
 たて線1本 すきまをあける とじる
 はねない 上につまみあげる 角をつける

平成27年10月1日以降に生まれた人については、7～14欄に記入する必要はありません。

I欄 11月20日現在 あなたの世帯に ぶだん住んでいる人について 記入してください				
1 氏名及び男女の別 ・ぶだん住んでいる人をもれなく書いてください	1 (氏名) 男 女	2 (氏名) 男 女	3 (氏名) 男 女	4 (氏名) 男 女
2 世帯主との続き柄 ・世帯主の配偶者(妻又は夫)の祖父母・兄弟姉妹はそれぞれ祖父母・兄弟姉妹に含めます ・孫の配偶者は孫に 兄弟姉妹の配偶者は兄弟姉妹に含めます	世帯主 世帯主又はの代表者 配偶者 子の世帯主 子の世帯主 配偶者の父母 配偶者の父母			
3 出生の年月 ・該当する元号又は西暦に記入したうえで 年及び月を書いてください ・年を西暦で記入する場合は西暦年の4桁を書いてください	明治 大正 昭和 平成 西暦			
4 配偶者の有無 ・届出の有無に関係なく記入してください	未婚(他死を含む) 配偶者あり 死別 離別			
5 国籍	日本 外国	日本 外国	日本 外国	日本 外国
6 9月24日から30日までの1週間に仕事をしましたか ・仕事とは 収入を伴う仕事をいい 自家営業(農業や店の仕事など)の手伝いや内職・パートタイム・アルバイトも含めます ・通学には 予備校・専門学校などに通っている場合も含めます ・幼稚園又は保育所などに通っている場合は、その他に記入してください	主に仕事 家事などのほか仕事 通学のかたわら仕事 少しも仕事をしなかった人			
7 平成27年10月1日にどこに住んでいましたか(常住地) ・常住地とは10月1日時点で3か月以上住んでいた場所か住むことになっていた場所をいいます	現在と同じ場所 国内の他の場所 国外	現在と同じ場所 国内の他の場所 国外	現在と同じ場所 国内の他の場所 国外	現在と同じ場所 国内の他の場所 国外
8 住民登録をしていた住所はどこですか ・10月1日時点で住民票に記載された住所を記入してください	7欄で回答したところ それ以外	7欄で回答したところ それ以外	7欄で回答したところ それ以外	7欄で回答したところ それ以外

「調査票の記入のしかた」を参照して 黒い太わくの中に記入してください

世帯では 下の欄(黒い太わくの外)には記入しないでください

電話番号	ウラ側へ(第2面)
世帯の種類	住宅の建て方及び型式
一般世帯 (一人世帯 会社等の社員等を含む)	一戸建 (テラスハウスを含む)
学校の寮・寄宿舎の学生・生徒	長屋建
病院・療養所の入院者	共同住宅
老人ホーム等の社会施設の入所者	オートロック
その他	その他

市区町村コード 調査区番号 世帯番号 この世帯の調査票枚のうち 枚目 事務使用欄

こちらは、ウラ側です
オモテ側から記入してください

	1	2	3	4
<p>9 9月10日から10月20日までの間に7欄に記入した場所以外で寝泊まりした場所がありましたか</p> <p>あった <input type="radio"/> なかった <input type="radio"/></p> <p>(寝泊まりした場所を左づめで記入)</p> <p>郵便局 市郡 区町片</p> <p>〒 番(地) 号</p> <p>複数ある場合はこちらに記入↓</p>	<p>あった <input type="radio"/> なかった <input type="radio"/></p> <p>(寝泊まりした場所を左づめで記入)</p> <p>郵便局 市郡 区町片</p> <p>〒 番(地) 号</p> <p>複数ある場合はこちらに記入↓</p>	<p>あった <input type="radio"/> なかった <input type="radio"/></p> <p>(寝泊まりした場所を左づめで記入)</p> <p>郵便局 市郡 区町片</p> <p>〒 番(地) 号</p> <p>複数ある場合はこちらに記入↓</p>	<p>あった <input type="radio"/> なかった <input type="radio"/></p> <p>(寝泊まりした場所を左づめで記入)</p> <p>郵便局 市郡 区町片</p> <p>〒 番(地) 号</p> <p>複数ある場合はこちらに記入↓</p>	
<p>10 9月10日から10月20日までの間に7欄に記入した場所以外で寝泊まりした理由はなぜですか</p> <p>9欄で あったに記入した場合 その理由について該当するものすべてに記入してください</p>	<p>旅行 <input type="radio"/> 出張 <input type="radio"/> 別宅・別荘に滞在 <input type="radio"/></p> <p>出稼ぎ・単身赴任 <input type="radio"/> 研修 <input type="radio"/> 滞在 <input type="radio"/></p> <p>入院療養 <input type="radio"/> 冠婚葬祭 <input type="radio"/> 帰省・里帰り <input type="radio"/> 勤務先に宿泊 <input type="radio"/></p> <p>通学 <input type="radio"/> 友人宅に宿泊 <input type="radio"/> その他 <input type="radio"/></p>	<p>旅行 <input type="radio"/> 出張 <input type="radio"/> 別宅・別荘に滞在 <input type="radio"/></p> <p>出稼ぎ・単身赴任 <input type="radio"/> 研修 <input type="radio"/> 滞在 <input type="radio"/></p> <p>入院療養 <input type="radio"/> 冠婚葬祭 <input type="radio"/> 帰省・里帰り <input type="radio"/> 勤務先に宿泊 <input type="radio"/></p> <p>通学 <input type="radio"/> 友人宅に宿泊 <input type="radio"/> その他 <input type="radio"/></p>	<p>旅行 <input type="radio"/> 出張 <input type="radio"/> 別宅・別荘に滞在 <input type="radio"/></p> <p>出稼ぎ・単身赴任 <input type="radio"/> 研修 <input type="radio"/> 滞在 <input type="radio"/></p> <p>入院療養 <input type="radio"/> 冠婚葬祭 <input type="radio"/> 帰省・里帰り <input type="radio"/> 勤務先に宿泊 <input type="radio"/></p> <p>通学 <input type="radio"/> 友人宅に宿泊 <input type="radio"/> その他 <input type="radio"/></p>	<p>旅行 <input type="radio"/> 出張 <input type="radio"/> 別宅・別荘に滞在 <input type="radio"/></p> <p>出稼ぎ・単身赴任 <input type="radio"/> 研修 <input type="radio"/> 滞在 <input type="radio"/></p> <p>入院療養 <input type="radio"/> 冠婚葬祭 <input type="radio"/> 帰省・里帰り <input type="radio"/> 勤務先に宿泊 <input type="radio"/></p> <p>通学 <input type="radio"/> 友人宅に宿泊 <input type="radio"/> その他 <input type="radio"/></p>
<p>11 国勢調査を受けましたか</p> <p>受けた <input type="radio"/> わからない <input type="radio"/> 受けてない <input type="radio"/></p> <p>12欄へ <input type="radio"/> 11欄へ <input type="radio"/></p>	<p>受けた <input type="radio"/> わからない <input type="radio"/> 受けてない <input type="radio"/></p> <p>12欄へ <input type="radio"/> 11欄へ <input type="radio"/></p>	<p>受けた <input type="radio"/> わからない <input type="radio"/> 受けてない <input type="radio"/></p> <p>12欄へ <input type="radio"/> 11欄へ <input type="radio"/></p>	<p>受けた <input type="radio"/> わからない <input type="radio"/> 受けてない <input type="radio"/></p> <p>12欄へ <input type="radio"/> 11欄へ <input type="radio"/></p>	
<p>12 記入したのはだれですか</p> <p>調査票を実際に記入(入力)した世帯員を記入してください</p>	<p>記入した世帯員 <input type="radio"/></p>	<p>記入した世帯員 <input type="radio"/></p>	<p>記入した世帯員 <input type="radio"/></p>	<p>記入した世帯員 <input type="radio"/></p>
<p>13 国勢調査の調査票をどのように提出しましたか</p>	<p>インターネットで回答 <input type="radio"/> 調査員に提出 <input type="radio"/></p> <p>郵送で提出 <input type="radio"/> その他の方法で提出 <input type="radio"/></p>	<p>インターネットで回答 <input type="radio"/> 調査員に提出 <input type="radio"/></p> <p>郵送で提出 <input type="radio"/> その他の方法で提出 <input type="radio"/></p>	<p>インターネットで回答 <input type="radio"/> 調査員に提出 <input type="radio"/></p> <p>郵送で提出 <input type="radio"/> その他の方法で提出 <input type="radio"/></p>	<p>インターネットで回答 <input type="radio"/> 調査員に提出 <input type="radio"/></p> <p>郵送で提出 <input type="radio"/> その他の方法で提出 <input type="radio"/></p>
<p>14 国勢調査にどこで回答しましたか</p> <p>インターネットで回答した場合は、回答時に入力したお住まいの住所を記入してください</p>	<p>7欄で回答したところ <input type="radio"/></p> <p>9欄で回答したところ <input type="radio"/></p> <p>それ以外 <input type="radio"/></p>	<p>7欄で回答したところ <input type="radio"/></p> <p>9欄で回答したところ <input type="radio"/></p> <p>それ以外 <input type="radio"/></p>	<p>7欄で回答したところ <input type="radio"/></p> <p>9欄で回答したところ <input type="radio"/></p> <p>それ以外 <input type="radio"/></p>	<p>7欄で回答したところ <input type="radio"/></p> <p>9欄で回答したところ <input type="radio"/></p> <p>それ以外 <input type="radio"/></p>
<p>II欄 あなたの世帯で国勢調査を受けたが 現在はいっしょに住んでいない人について 記入してください</p>				
<p>1 氏名及び男女の別</p> <p>あなたの世帯で国勢調査を受けたが 現在はいっしょに住んでいない人を もれなく 書いてください</p>	<p>1 (氏名) _____</p> <p>男 <input type="radio"/> 女 <input type="radio"/></p>	<p>2 (氏名) _____</p> <p>男 <input type="radio"/> 女 <input type="radio"/></p>	<p>3 (氏名) _____</p> <p>男 <input type="radio"/> 女 <input type="radio"/></p>	<p>4 (氏名) _____</p> <p>男 <input type="radio"/> 女 <input type="radio"/></p>
<p>2 出生の年月</p> <p>該当する元号又は西暦に記入したうえで年及び月を書いてください</p> <p>年を西暦で記入する場合は西暦年の4桁を書いてください</p>	<p>明治 大正 昭和 平成 西暦</p> <p>____年 ____月</p>			

この調査票は機械にかかけますので、汚さないでください

2

ご記入ありがとうございました

平成 27 年国勢調査事後調査 確報集計について

1 集計事項一覧

以下のとおり、集計する。なお、集計地域はいずれも「全国」、「大都市」、「大都市以外」及び「地域ブロック（6）」とし、全国値のみ公表する。

表題（集計事項）	
1	世帯の種類、男女、年齢、労働力状態、本体調査時点の住民登録地世帯人員
2	男女、年齢、世帯主との続き柄、労働力状態、本体調査調査票の提出方法別回答者
3	世帯の種類、本体調査調査票の提出方法別世帯数（外国人のいる世帯－特掲）
4	男女、年齢、配偶関係、世帯主との続き柄、照合結果別世帯人員
5	男女、年齢、国籍、照合結果別世帯人員
6	世帯の種類、住宅の建て方及び型式、男女、年齢、照合結果別世帯人員
7	男女、年齢、国勢調査を受けたか否か、照合結果別世帯人員
8	世帯主の男女、世帯主の年齢、国勢調査を受けたか否か、照合結果別世帯人員
9	男女、年齢、労働力状態、本体調査時点の住民登録地、照合結果別世帯人員
10	男女、年齢、労働力状態、調査前後の不在の状況、照合結果別世帯人員

参考：集計地域

大都市：東京都区部及び政令指定市

地域ブロック：全国の都道府県を6つのブロックに分けたもの

- ①北海道・東北ブロック：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、新潟県
- ②関東甲信静ブロック：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県、静岡県
- ③東海・北陸ブロック：富山県、石川県、岐阜県、愛知県、三重県
- ④近畿ブロック：福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
- ⑤中国・四国ブロック：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県
- ⑥九州ブロック：福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

2 公表時期

平成 29 年 12 月